

企業のための 環境分野のSDGs 取組ガイド

本ガイドは、これからSDGsの取組を始めよう、さらに取組を進めようとしている主に中小規模の企業や事業者の方に活用いただくことを想定しています。

SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは

SDGsとは、世界共通の持続可能な開発目標です。2030年を目指し、環境、社会、経済のバランスの取れたよりよい世界をつくるため、17の目標（ゴール）を掲げています。

社会生活や経済活動は、安心、安全で、豊かな環境を基盤にして成り立っています。

SDGsに取り組むメリット

企業イメージ向上

自社の取組をSDGsと関連させてPRすることが企業イメージの向上につながります。

企業の生存戦略に

SDGsへの対応がビジネスにおける取引条件となることもあります。

社会課題への対応

それぞれのゴールを意識し社会課題に対応することで、自社の取組が深まります。

事業機会の創出

地域での信頼獲得、新しい取引先の獲得などにつながります。

できることから始めて、取組を発信

2～3ページでは、環境分野との関連が深いSDGsの9つのゴールと環境配慮の取組の関係を紹介しています。取組項目を参考に、できることから始めましょう。

そして、取組をホームページに掲載する等発信し、自社の発展や持続可能性の向上につなげましょう。

環境SDGsに取り組む企業を応援

環境SDGs取組宣言企業制度

- ・県ホームページ等でのSDGsへの取組の発信
- ・先行事例の紹介、研修会等の開催により企業を支援します。
- ・企業のイメージの向上等に御活用ください。

詳細は、環境部環境政策課ホームページを御覧ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※環境分野との関連が深い9つのゴール：3、4、6、7、11、12、13、14、15

1 基本項目（より取り組みやすいもの）

取組内容（取組項目及び取組例）				
【廃棄物】	廃棄物の管理を適正に行い、適正な処理に取り組んでいる			
<input type="checkbox"/> 廃棄物の種類、量など現状を把握し、適正に管理、排出している。 <input type="checkbox"/> 廃棄物の最終処分先を定期的に確認している。				
【3Rの推進】	リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる			
<input type="checkbox"/> 分別を徹底し、廃棄物の排出量を削減している。 <input type="checkbox"/> 食品ロスの削減等余った製品の有効活用、在庫管理の徹底や不良品の発生抑制等により、事業活動から出る廃棄物を削減している。 <input type="checkbox"/> ペーパーレス化、生産工程の見直し、包装材の簡素化等により、事業活動で使用する資源の量を見直している。 <input type="checkbox"/> 使い捨て製品の使用抑制や詰め替え可能な製品の使用、備品の修理等により、製品等を長く使用している。 <input type="checkbox"/> 環境ラベル認定品、再生紙等環境に配慮して作られた製品を優先的に購入している。 <input type="checkbox"/> 紙、金属くず、食品残さ等、リサイクル可能なものを、自社で又は他の業者に委託してリサイクルしている。				
【省エネ】	省エネルギー対策に取り組んでいる			
<input type="checkbox"/> 不要な照明を消す等、照明や空調の使用方法の見直しに取り組んでいる <input type="checkbox"/> エコドライブの推進や公共交通や自転車の積極的な利用等、移動手段の見直しに取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 生産工程の時間の短縮等、生産設備の使用の効率化に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> LED照明、高効率の空調設備やボイラ等、省エネ型の機器、設備への切り替えに取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> エネルギー使用状況の分析やその結果を踏まえた計画的な省エネ、使用量の掲示などの「見える化」に取り組んでいる。				
【気候変動】	気候変動（温暖化）対策に取り組んでいる			
<input type="checkbox"/> 地球温暖化対策計画制度等で温室効果ガス排出量を把握し、計画的な削減に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> フロン類使用機器の点検、エアコンの更新・廃棄時におけるフロン類の確実な回収を実施している。 <input type="checkbox"/> 敷地内、壁面、屋上等の緑化を行っている。 <input type="checkbox"/> 日傘の使用、ウォームビズ等日常の工夫でできる暑さ寒さ対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 災害時にも事業を継続するための計画の作成、準備に取り組んでいる。				
【化学物質等】	化学物質の削減対策等に取り組んでいる			
<input type="checkbox"/> 法令等で規制されている化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 機器の燃焼管理や運転時間の工夫等、大気汚染、水質汚濁及び騒音・振動・悪臭の防止のための配慮を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> ばい煙や排水等の監視及び測定並びに公害防止設備の適正な管理を実施している。 <input type="checkbox"/> 大気汚染や水質汚濁の少ないプロセスや機器、騒音・振動・悪臭を防止する機器を採用している。 <input type="checkbox"/> 石綿使用建材の利用状況を把握し、飛散防止に取り組んでいる。				
【生物多様性】	生物多様性や生態系に配慮している			
<input type="checkbox"/> 事業所周辺の環境や生き物の保全活動等を通じ、事業活動を行う地域環境に配慮している。 <input type="checkbox"/> 環境に配慮した原材料、製品、サービスの提供を通じ、生物多様性の保全に配慮している。				

2 チャレンジ項目（さらに一歩進める）

取組内容（取組項目及び取組例）	
【水の管理】 水資源の利用状況の管理や利用効率の改善に取り組んでいる	
<input type="checkbox"/> 自社の水源を含む水の利用状況を把握し、水使用量の削減（節水型の機器・設備の導入、循環利用、雨水活用、使用量揭示などの「見える化」）に取り組んでいる。	
【再生エネなどの利用】 再生可能エネルギーなどの利用に取り組んでいる	 
<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備、コージェネレーションの導入など自社で生み出したエネルギー（電気、熱）を使用している。 <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギーで発電した電力メニューの契約等再生可能エネルギーで作った電気を利用している。	
【天然資源の持続的利用】	天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる   
<input type="checkbox"/> 原材料の原産地を把握している。 <input type="checkbox"/> 原材料について、環境に配慮されたもの（認証製品など）を優先的に調達している。	
【環境マネジメントシステム】 環境マネジメントに取り組んでいる	      
<input type="checkbox"/> ISO14001、エコアクション21、埼玉県エコアップ認証等を取得している。 <input type="checkbox"/> 自社で確立した環境マネジメントシステムに取り組んでいる。	
【環境情報開示】 環境に関する情報を開示している	
<input type="checkbox"/> 地域住民等へ環境分野の情報提供や意見交換会（環境コミュニケーション）を行い、周辺住民の理解が得られるよう努めている。 <input type="checkbox"/> ウェブ上での環境情報の公開、環境報告書の発行等により、自社の環境に関する情報を広く発信している。	
【人材育成・環境学習】 社内の人材育成や環境学習等を行っている	  
<input type="checkbox"/> 環境に関する社内研修、社外研修や社外の環境保全活動に参加しやすくする支援、エコライフDAY実施の呼び掛け等、従業員への教育や啓発を行っている。 <input type="checkbox"/> 地域の学習会への講師派遣等、学校教育や地域の生涯学習に協力している。	
【社会貢献活動】 社会貢献活動に取り組んでいる	        
<input type="checkbox"/> 環境保全を目的とした基金への寄附、NPO団体等への支援を行っている。 <input type="checkbox"/> 地域の清掃活動等、地域の環境を守る活動を行っている。 <input type="checkbox"/> 従業員が環境保全活動に参加しやすくするための具体的な支援を行っている。	
【環境配慮製品】 環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	      
<input type="checkbox"/> 製品の生産、消費、廃棄までの各段階で、環境負荷を評価し、製品を開発、設計している。	
【環境課題解決の製品・サービス】 環境課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	        
<input type="checkbox"/> マイボトル持参等環境に配慮した顧客へのポイント付与等、環境課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている。	

◎各種支援策の御案内

埼玉県では企業の環境配慮の取組を支援しています。

○助成金
◆省エネ設備やI・O・T等を活用した省エネ設備の導入等に補助（CO ₂ 排出削減設備導入補助金）
◆事業所や工場等への断熱・遮熱対策に補助（暑さ対策設備等省エネ補助金）
☎ 温暖化対策課 048-830-3021
◆再生可能エネルギー活用設備等の整備に補助（分散型エネルギー活用設備整備費補助）
☎ エネルギー環境課 048-830-3024
◆民間施設の公開性の高い緑化事業に補助
☎ みどり自然課 048-830-3149
◆環境保全等課題解決の新技术や新製品の開発等に補助（社会課題解決型新技术・新製品開発支援補助金）
☎ 産業支援課 048-830-3777

○制度融資
◆省エネや公害防止対策に必要な設備投資資金に長期・固定・低利で融資（埼玉県環境みらい資金）
☎ 温暖化対策課 048-830-3021
◆環境・エネルギー関連事業への進出に必要な設備投資を行う中小企業者等への融資（設備投資促進資金）
☎ 金融課 048-830-3801

○事業支援（相談対応等）
◆エネルギーの専門家が省エネの改善策を提案（埼玉県省エネ診断）
☎ 温暖化対策課 048-830-3021
◆VOC（揮発性有機化合物）対策のアドバイスをを行う専門家を派遣（VOC対策サポート）
☎ 大気環境課 048-830-3057
◆事業所の化学物質対策等の県民・事業者・行政の意見交換会「環境コミュニケーション」実施を支援
☎ 大気環境課 048-830-2986
◆事業活動で配慮すべき公害防止対策等に関する公害防止フォローアップセミナーを開催
☎ 水環境課 048-830-3079
◇環境学習等に助言等を行う環境アドバイザーを派遣
☎ 環境政策課 048-839-3019
◇プラごみ等、環境問題に関する出前講座の実施 環境部内各所ホームページ参照
◆新エネルギーなどに精通したコーディネーター等が様々な相談に対応
☎ （公財）埼玉県産業振興公社新産業振興部 先端産業振興グループ 048-711-6870
◇簡単なチェックシートを利用して環境に配慮した生活を体験（エコライフDAY）
☎ 温暖化対策課 048-830-3033
◇食品ロスの活用
☎ 資源循環推進課 048-830-3105

○事業支援（地域貢献のきっかけづくり）
◇川の再生活動を行う川の国応援団を支援
☎ 水環境課 048-830-3088
◇清掃美化活動を行う団体を支援（地域清掃気軽に登録制度）
☎ 資源循環推進課 048-830-3105
◇みどりに関心を持つ県民・企業・団体を登録（彩の国みどりのサポーターズクラブ）
☎ みどり自然課 048-830-3190
◇「彩の国みどりの基金」や「さいたま緑のトラスト基金」への寄附金の受入れ、「緑のトラスト保全地」での社会貢献活動等の受入れ
☎ みどり自然課 048-830-3150
◇環境学習を行う機会を提供（環境学習応援隊）
☎ 環境政策課 048-830-3019
◆企業の森づくりを活動地紹介や技術指導で支援
☎ 森づくり課 048-830-4310

○認証、認定
◆環境マネジメントに優れた事業所を県が認証（エコアップ認証）
☎ 温暖化対策課 048-830-3021
◇一定の基準を満たすリサイクル製品（彩の国リサイクル製品）の認定、案内
☎ 資源循環推進課 048-830-3108
◆企業等が社会貢献のため整備した森林によるCO ₂ 吸収量を認証（埼玉県森林CO ₂ 吸収量認証制度）
☎ 森づくり課 048-830-4310
◆優れた環境保全の取組等を行う個人、県民団体及び事業者を表彰（彩の国埼玉環境大賞）
☎ 環境政策課 048-830-3019
◇みどりの保全・創出等に関する活動をしている団体等への顕彰（彩の国美緑（みりよく）づくり顕彰制度）
☎ みどり自然課 048-830-3190

※◆の支援策については、環境政策課ホームページ「埼玉県エコサポートガイドブック」で概要を紹介しています。

発行 埼玉県環境部環境政策課
計画推進・環境影響評価担当
電話 048-830-3019
FAX 048-830-4770



埼玉県マスコット
コバトン